予算特別委員会組織会会議録

令和七年三月三日　　開会　午前十一時十五分

○事務局長（木村宣文君）

お疲れのところ申し訳ありませんが、よろしくお願いいたします。

先程、予算特別委員会が設置されましたので、委員長・副委員長の互選を行いますが、委員会条例第十条第二項の規定により年長の委員が委員長互選の職務を行うことになっておりますので、年長委員の浅利直志委員に委員長互選の職務をお願いいたします。

浅利直志委員、委員長席にお着き願います。

（年長の浅利直志委員、委員長席へ着く）

○臨時委員長（浅利直志君）

お昼近くになりまして、お腹も空いてきたんですけども、早くやろうという声もありますので、それでは、委員会条例第十条第二項の規定により、委員長が互選されるまでの間、委員長の職務を行いますので、よろしくお願いいたします。

ただ今の出席委員数は、十二名です。

定足数に達しておりますので、ただ今から予算特別委員会を開会いたします。

これより、委員長の互選を行います。

委員長の互選の方法について、お諮りいたします。

委員長の互選の方法は、投票、指名推選のいずれの方法で行いますか。千葉委員。

○阿部祐己委員

指名推選でお願いします。

○臨時委員長（浅利直志君）

ただ今、指名推選の発言がありましたが、指名推選で行うことにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定いたしました。

それでは、どなたか推選をお願いいたします。千葉委員。

○阿部祐己委員

石澤貴幸委員を推選します。

○臨時委員長（浅利直志君）

ただ今、阿部委員より石澤貴幸委員を委員長に指名推選する発言がありましたが、この指名について、ご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、石澤委員が委員長に当選されました。

石澤委員長、登壇のうえ、ご挨拶をお願いいたします。

○委員長（石澤貴幸君）

ただいま予算特別委員会委員長を拝命しました石澤でございます。この予算特別委員会は毎年三月に開かれますが、来年度の藤崎町のみならず数年後の藤崎町を背負う担う重要な委員会となっております。その責務をしっかりと受け止めて、議事そして委員各位の皆さんのご協力を賜りながら、しっかりとその責任を果たしてまいる所存でございます。皆さんよろしくお願いいたします。

○臨時委員長（浅利直志君）

これで、私の職務は終了いたしました。

委員の皆さん、ご協力ありがとうございました。

石澤委員長、委員長席にお着き願います。

（石澤貴幸委員長、委員長席へ着く）

○委員長（石澤貴幸君）

これより副委員長の互選を行います。

副委員長の互選の方法について、お諮りいたします。

副委員長の互選の方法は、投票、指名推選のいずれの方法で行いますか。小野委員。

○小野　稔委員

指名推選でお願いします。

○委員長（石澤貴幸君）

ただいま、指名推選の発言がありましたが、指名推選で行うことにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

異議なしと認めます。

よって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定いたしました。

それでは、どなたか推選をお願いいたします。小野委員。

○小野　稔委員

相坂清志委員を推選します。

○委員長（石澤貴幸君）

ただ今、小野委員より相坂清志委員を副委員長に指名推選する発言がありましたが、この指名についてご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○委員長（石澤貴幸君）

異議なしと認めます。

よって、相坂清志委員が副委員長に当選されました。

相坂清志副委員長、登壇のうえご挨拶をお願いいたします。

○副委員長（相坂清志君）

予算特別委員会副委員長に推薦いただきありがとうございます。委員長をしっかりとサポートし、委員会が円滑に回るよう努力しますのでよろしくお願いいたします。

○委員長（石澤貴幸君）

以上をもって、本日の日程は終了いたしました。

本日は、これにて散会いたします。

お疲れ様でした。

散会　午前十一時五十九分